

4. 乳がんの症状

多い順番に

①しこり ②痛み ③乳頭分泌 ④乳頭のへこみ ⑤乳頭びらん です。

①しこり 乳がんの患者さんの多くは、自分の乳房にしこりを感じて受診されています。痛みを伴うしこりは、女性ホルモンの影響で生理前などによく感じられますが、乳がんのしこりはほとんどの場合、押さえても痛くありません。また、しこりを触れる場所の皮膚にへこみが見られる場合も、えくぼ症状といって乳癌の症状のひとつです(図)

②痛み 痛みを訴えて乳腺外来を受診される方は多く、その中から乳がんが見つかることもあります。それは痛みをきっかけに受診してたまたま診察によって乳がんが見つかったものがほとんどです。

しこりが大きかったり、がん細胞が乳管内を広く進展しているような場合は張ったような痛みがあったり、抑えると痛んだりすることもあります。



4. 乳がんの症状

多い順番に

①しこり ②痛み ③乳頭分泌 ④乳頭陥凹 ⑤乳頭びらん です。

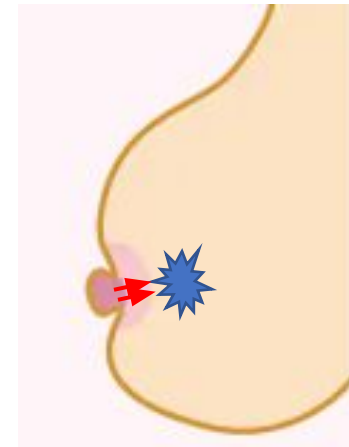
③乳頭分泌 乳がんの時にみられる分泌は血性のことが多く、液の色が赤かったり黒かったりします。また、見た目には黄色・茶色や透明でも潜血反応を調べると血液が混じていることがわかる場合があります(図)

血性乳頭分泌をきたす疾患の多くは乳管内乳頭腫や乳腺症^①といった良性病変ですが、乳癌の早期発見のきっかけになることもあります。

④乳頭陥凹 以前は普通だったのに最近乳首が少しへこんできた、または乳首の一部がへこんできたために向きがおかしいといった症状は、乳頭の近くにできた乳がんによるひきつれの現れかもしれません。この場合、乳首を持ち上げようとする、奥にある乳がんがひっぱるため抵抗があります。若いときから両方の乳首が陥凹していて押すとちゃんと出てくる場合は心配ありません。



出典:過去の医師国家試験より



4. 乳がんの症状

多い順番に

①しこり ②痛み ③乳頭分泌 ④乳頭のへこみ ⑤乳頭びらん です。

⑤乳頭びらん 擦り傷のような症状ですが、いつも湿っていてかさぶたがなかなかできず、かゆいこともあります。特徴的に痛くありません。乳首の先端から始まり、広がると乳首がくずれてきます。乳房内にしこりを伴う場合もありますが、全くしこりを触れない場合もありますので注意を要します。

そして何よりも重要なのは
次のページ

平成16年生涯教育セミナー

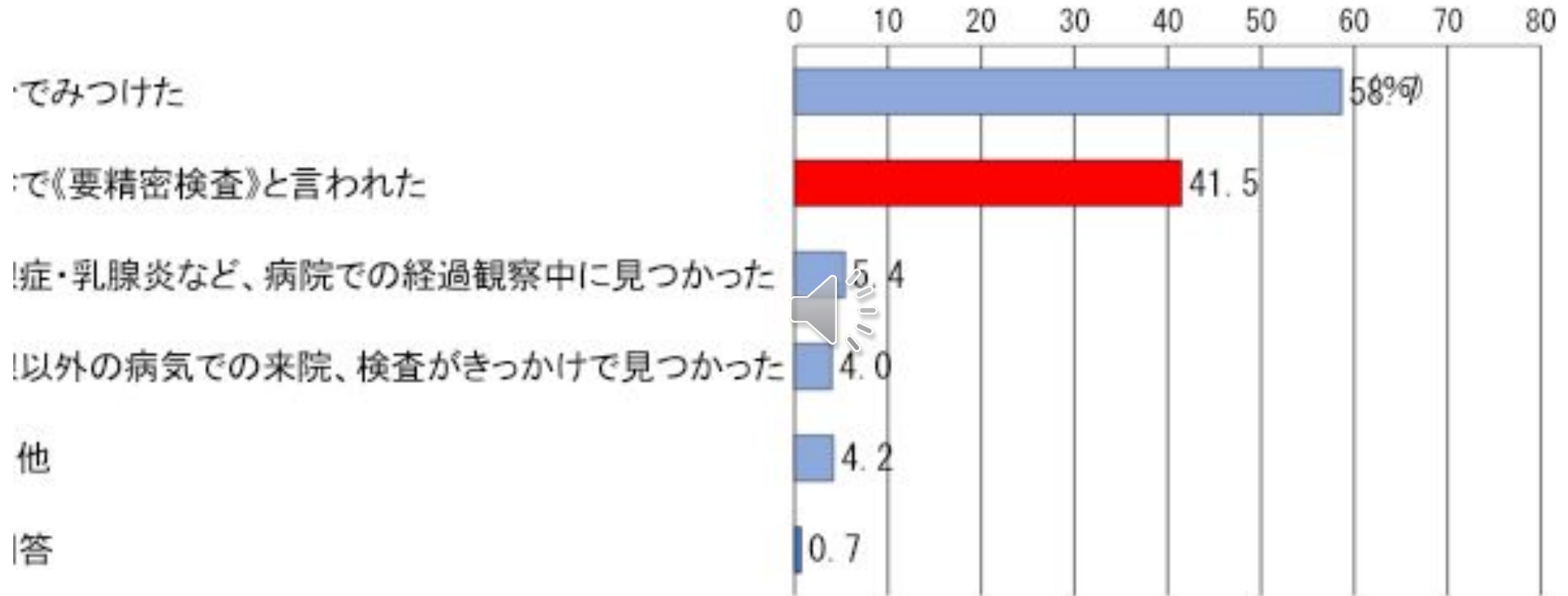
2004.12.9 鈴鹿

乳頭びらん, Paget病



4. 乳がんの症状

ここで、岡山あけぼの会が2020年に乳がん体験者にアンケート調査をした結果の一部を図に示します。



乳がん発見のきっかけで最も多かったのは「自分で見つけた」（約60%）ですが、2番目に多かったのは「検診で精密検査を指摘されて」見つかった乳がんなのです。自分では気になるところはないけれど、乳がん検診を受けることによって見つかることも多いということです。日本の乳がん検診受診率は50%程度と、2人に1人は検診を受けていません。乳がん検診を、もっと多くのかたに受けていただき、「検診で見つかった」乳がんが、「自分で見つけた」乳がんを上回ることを願っています。